



この挑戦が、未来となる。

ちゅうぎんフィナンシャルグループ



中国銀行

NEWS RELEASE

11 住み続けられるまちづくりを



17

パートナーシップで目標を達成しよう



2026年5月28日

株式会社 中国銀行

岡山に新スポーツ拠点誕生へ！ファジアーノ岡山×中国銀行の20年プロジェクト ～子どもたちの豊かな成長を支え、多世代・多競技が集う新拠点へ～

中国銀行（岡山市 頭取 加藤 貞則）は、株式会社ファジアーノ岡山スポーツクラブ（岡山市 代表取締役社長 森井 悠、以下「ファジアーノ岡山」）と連携し、保有土地を活用した、多世代・多機能型スポーツ施設の整備を進めることとなりましたので、お知らせいたします。



1. スポーツ施設の概要

当行保有土地（研修センターグラウンド）をファジアーノ岡山に20年間賃貸し、ファジアーノ岡山が夜間照明付人工芝グラウンドを中心とした施設の整備と管理運営をおこないます。

2026年12月下旬の竣工を目指し、ファジアーノ岡山の育成年代の活動に加え、地域住民のみならず他競技団体も利用可能な「地域スポーツの拠点」としての活用を予定しています。

- ・所在地：岡山市南区妹尾
- ・施設運営者：ファジアーノ岡山
- ・想定主要施設：人工芝グラウンド（フルサイズピッチ1面、約9,300㎡）
テニスコート

夜間照明（LED 照明）

駐車場（80 台程度）

- ・ 想定主要用途：サッカースクールおよびテニススクールの開催
ファジアーノ岡山アカデミーの練習・試合会場
サッカー協会主催の公式戦や部活動等の練習場
さまざまなアマチュアスポーツや地域のスポーツ大会の会場

2. 背景と経緯

岡山県内で一般利用が可能な芝生グラウンドの面数は全国的にみても少ない水準にあり、育成年代を中心としたスポーツ環境の充実が課題となっています。加えて、夜間照明付の施設はごくわずかであり、子どもから大人までが安心・安全にスポーツを楽しむ環境が不足しています。

こうした地域課題に対し、当行は、「地域・お客さま・従業員と分かち合える豊かな未来を共創する」という経営理念のもと、これまでスポンサーとして支援してきたファジアーノ岡山と連携し、保有資産の有効活用による新たなスポーツ環境の創出に取り組むことといたしました。

本プロジェクトが未来を担う子どもたちの健全な成長を支え、スポーツ環境の向上に資するとともに、地域のみなさまの新たな交流の場となることで、豊かな未来につながることを期待しています。

3. 今後の取組み

当行は地域のみなさまとともに歩む金融機関として、地方創生への貢献を重要な役割と捉えております。今後もみなさまと価値を分かち合える取組みにチャレンジし、地域社会の持続的な発展と豊かなまちづくりに貢献できるよう取組んでまいります。

以 上

本件に関するお問い合わせ先（TEL 086-223-3111）
地方創生 SDGs 推進部 前 田（080-5407-6164）
広報センター 岡 嶋（内線2255）